

授業科目名 <英訳>	東洋史学(特殊講義) Oriental History (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 准教授 宮宅 潔					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 後期	曜時限	火1	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	里耶秦簡を読む										
【授業の概要・目的】											
中国湖南省龍山県里耶鎮で戦国時代から漢代にかけて使用された都城遺跡が発掘され、そこから秦の行政文書を中心とする簡牘史料が発見されたのは、2002年のことであった。本講義ではこの史料を紹介しながら、秦の地方統治制度や、占領支配の実像について講義する。											
【到達目標】											
新出史料に関する知識を身につけ、そこからうかがえる古代社会の有様について理解を深め、古代史研究の基礎を確立する。											
【授業計画と内容】											
1．ガイダンス 2．遷陵県の概観 3．戸口管理 4．官僚機構 5．刑徒管理 6．軍事組織											
初回のガイダンスの後、各単元を2～3回に分けて講義する。											
【履修要件】											
中国古代史に関する基本的知識を身につけていることが望ましい。											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
期末レポート（80点）に平常点（授業内での質問・発言 20点）を加味して評価する。											
【教科書】											
授業中に指示する											
【参考書等】											
（参考書） 授業中に紹介する											
【授業外学習（予習・復習）等】											
特に予習は必要としないが、授業内容の復習とともに、関連する諸分野の研究にも関心を広げてもらいたい。											
（その他（オフィスアワー等））											
オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。											